

## 医療連携によって実現できる

### 「グランヒルズ阿見」の入居者様の医療対応

(下記はあくまで目安となります。個別の状況につきましてはまずはご相談ください。)

医療対応	可否判定	ご入居受け入れに関する基本的な考え
透析	○	透析は通院体制の構築により対応可としております。
在宅酸素	○	医療連携体制構築により対応可としております。
膀胱留置カテーテル (バルーン)	○	詰まり、抜去等緊急時対応時の医療連携体制構築により対応可としております。
人工肛門	○	医療連携体制構築により対応可としております。
ペースメーカー	○	原則検索・術後安定している方対応可としております。
褥瘡	○	医療連携体制構築により対応可としております。
インスリン	△	医療サービス (訪問看護・往診) との連携により対応、ご相談ください。
胃ろう	△	
鼻腔経管	△	
筋萎縮性側索硬化症	△	状態によりご相談ください。
中心静脈栄養療法	△	
痰の吸引	△	
気管切開	△	
感染症	可否判定	ご入居受け入れに関する基本的な考え
肝炎	○	診断書を頂戴し、医療機関と相談の上ご入居の可否を検討させていただきます。
MRSA	○	
梅毒	○	
HIV	△	
疥癬	×	
結核	×	

医療機関 (クリニック・訪問看護ステーション) との連携体制、ご家族の通院対応可否によっても状況が異なります。まずは詳しい状態についてご相談ください。